

令和7年度学校推薦型選抜 小論文  
保健福祉学部保健福祉学科

1 出題の意図

本学及び保健福祉学部のアドミッション・ポリシーに基づき、地域が抱える保健・医療・福祉分野の諸問題への関心、主体的にその解決のための行動を起こす意欲、入学後も生涯にわたり主体的に学び続ける意欲について、総合的に評価することを目的として出題した。問題を考察するために提示された資料を読み、その要点を的確に把握し、その上で自分自身の意見を述べるという課題を通して、保健・医療・福祉分野の諸問題への関心や解決への意欲、論理的な思考力、文章表現力を評価する。

2 解答例と採点のポイント

【問1】

解答例

自己決定や自己選択が苦手だったり、できないから

(23字)

採点のポイント

- 「自己決定」や「自己選択」ができないなどの内容の記述がある。
- 「から」「ので」との理由の説明がなされている。

【問2】

解答例 省略

採点のポイント

- 「自分が困ったとき、また他者が困ったとき」といった双方の内容が記述されている。
- 「他者を助け、他者に助けられる」といった双方向の内容が記述されている。

【問3】

解答例 省略

採点のポイント

- 本文を参考にしていることが明記されている。
- 医療・福祉における連携あるいは協働の観点から述べている。
- 自分の考えを述べている。
- 論理的にわかりやすく展開している。